

令和3年度仁木町地域おこし協力隊活動報告書

令和3年度における活動内容記入願います。

氏名	三浦 夕佳	活動年数	1 年
活動目標	<p>※活動開始時に設定した目標</p> <p>仁木町の観光を行うにあたって、町の背景を知るため仁木町の歴史やぶどう造りやワイン生産について知識をつけ、既存のワインツーリズムの把握する。</p>		
活動内容	<p>※何をして、どうなったのか。また、その結果自身の活動や地域おこしにどう繋がったのか。</p> <p>昨年度は、1年目だったので主に町内のいろんな方と交流することを中心に活動を行なった。この1年間の活動を通して、町内の事業者さんや町民さんと関わることで、仁木町についてお話を伺うことができ大変勉強になった。さらに、町で開催しているワインセミナーでお手伝いをさせていただき、鹿取先生のお話を伺うことで、仁木町内のワインの状況やワインに関わる詳細な情報を身近で聞くことができ貴重な経験となった。</p> <p>様々な町民さんと交流したことによって農作業などのお手伝いがあった時に連絡をもらえるようになったことが大きな収穫である。町民さんに声をかけてもらえることが重要であると考えてるので、今後も継続して意識的に町民さんと交流をしていく。</p> <p>※500文字以上</p> <p>様々な町民さんと交流し、新しい意見をもらえたことが活動の意識変革に繋がったと考える。地域おこし協力隊に着任するまでは、町内でワイン産業が浸透していると考えていた。一方で、着任して町民さんと交流するとワインについて「難しそう」というイメージを持つ方が一定数いるのが明らかになった。今年度は、昨年度の活動で明らかとなった町民さんが持つ「ワインが難しいそう」というイメージを少しでも改善できるような活動をしていきたい。</p> <p>昨年度の目標である仁木町の歴史やブドウ造り・ワイン生産については、不足部分があるが活動を通じて学ぶことができた。また、コロナウィルスによる社会情勢のためワインイベントには参加できなかったが、今年度開催されたら参加することで目標を達成したいと考える。</p>		
自己評価	<p>●一年間の自己評価及び進捗状況</p> <p>仁木町の歴史等については、町民さんからの話で学べたことや図書室を利用して町史を読むことで着任前よりは知識がついたと考える。昨年度は、ワインイベントに参加ができなかったので、社会情勢を鑑みながらではあるが参加していきたい。</p> <p>●活動初年度からの自己評価及び進捗状況</p> <p>多くの方と交流をしたことで声をかけてくださる方がいるのが、大きな収穫であった。さらに交流の輪を広げて地域に根付いた活動を考えて行動をしていく。</p>		

抱負	※次年以降又は退任後の抱負をご記入ください。 ワインが難しそうとイメージを持つ方に少しでもわかりやすく伝えていく活動をしていきたい。
その他	※一年間で得た表彰、資格等がありましたらご記入ください。

※活動がわかる写真を掲載してください。(複数可)



活動
写真

荷台に乗って畑を移動しました。



収穫作業のお手伝い



ロウ付けのお手伝いをしました。